



## 拡張ユニット RXD1219sas

ハードウェア インストール ガイド

# 目次

## 第1章 : はじめる前に

パッケージ内容.....	3
Synology RXD1219sas の概要.....	4
ハードウェア仕様.....	5
オプション アクセサリ.....	6
安全のしおり.....	7

## 第2章 : ハードウェアの設定

コンポーネントのインストールに必要なツールと部品.....	8
ドライブの取り付け.....	8
レールキットの取り付けと取り外し.....	10
Synology サーバーとの接続.....	13
LED インジケータ表.....	15

## 第3章 : システム メンテナンス

SAS モジュールの交換.....	16
電源装置 (PSU) の交換.....	18
初期のトラブルシューティングガイド.....	18

# はじめる前に

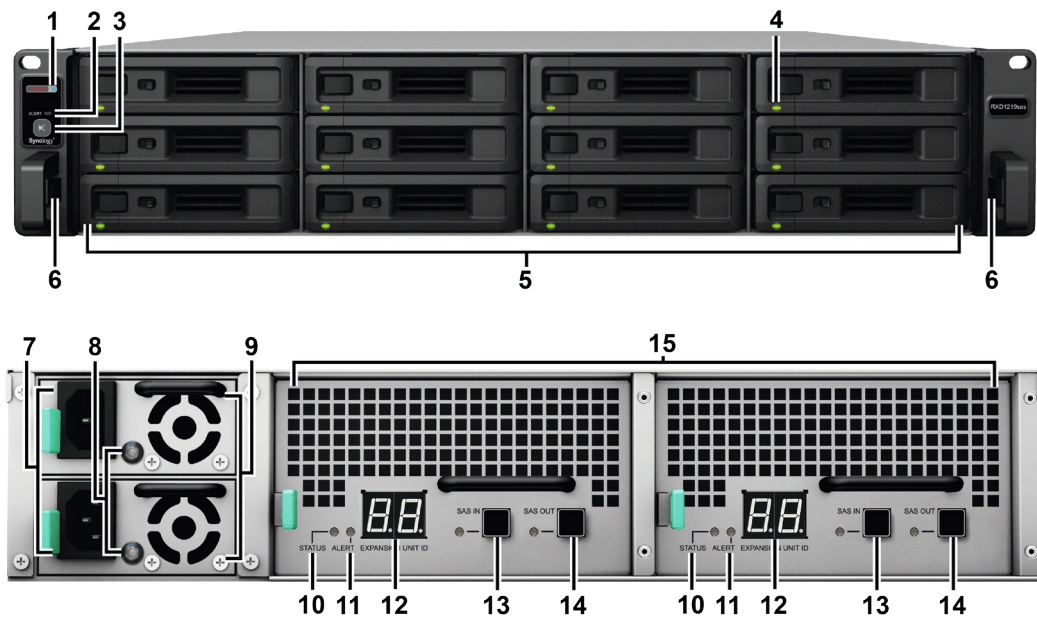
Synology RXD1219sas をご購入いただきありがとうございます。新しい拡張ユニットの設定を始める前に、次のアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。また、ケガや Synology 製品の故障を避けるために、安全のために最後までよくお読みください。

**注：**下記のすべての画像は参照のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合があります。

## パッケージ内容

本体 1 台	AC 電源コード x 2
	
	<p>2.5" プラスネジ 52 個</p>
	
	<p>3.5" プラスネジ 52 個</p>
	
<p>拡張ケーブル x 2</p>	
	

# Synology RXD1219sas の概要



番号	部品名	位置	説明
1	電源インジケータ	正面	電源ステータスを表示します。 <sup>1</sup>
2	ALERT インジケータ		ファンまたは温度状態に関する警告を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
3	警告音停止ボタン		押して故障発生時に鳴るピープ音を止めます。
4	ドライブ ステータス インジケータ		ドライブの状態を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
5	ドライブトレイ		ここにドライブ (ハードディスクドライブ、ソリッドステートドライブ) をインストールします。
6	レールキットリリースタブ		長押しして、レールキットロックから Synology サーバーをリリースします。 <sup>2</sup>
7	電源ポート	背面	電源コードをつなぎます。
8	PSU インジケータと警告音停止ボタン		電源装置の状態を表示します。押して故障発生時に鳴るピープ音を止めます。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
9	PSU ファン		熱を排気して PSU を冷却します。
10	STATUS インジケータ		システムの状態を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
11	ALERT インジケータ		ファンまたは温度に関する警告を示します。詳しくは、「LED インジケータ表」を参照してください。
12	拡張装置 ID インジケータ		拡張装置の ID 番号を表示します。
13	SAS IN ポートおよびインジケータ		Synology サーバーまたは別の拡張装置の SAS OUT ポートに接続します。詳しくは、「Synology サーバーとの接続」を参照してください。
14	SAS OUT ポートおよびインジケータ		別の拡張装置の SAS IN ポートに接続します。詳しくは、「Synology サーバーとの接続」を参照してください。
15	SAS モジュール		Synology サーバーまたは別の拡張ユニットの SAS モジュールに接続します。詳しくは、「Synology サーバーとの接続」を参照してください。

<sup>1</sup> RXD1219sas は、電源コードが電源に接続されると、自動的にオンに切り替わります。詳しくは、「Synology サーバーとの接続」を参照してください。

<sup>2</sup> レールキットの取り付けの詳細情報については、レールキットに付属している「クイックインストールガイド」を参照してください。

## ハードウェア仕様


アイテム	RXD1219sas
互換性のあるドライブ タイプ	3.5" / 2.5" SAS x 12
最大生容量	192TB (12 X 16TB HDD)
拡張ポート (モジュール別)	• SAS IN x 1 • SAS OUT x 1
サイズ (H x W x D) (mm)	• 88 x 430.5 x 692 • 88 x 482 x 724 (サーバーの端を含む)
重量 (Kg)	18.2
システムファン	4 x (60 x 60 x 51mm)
認定機関の認可	• FCC Class A • CE Class A • BSMI Class A • VCCI Class A • RCM • EAC
環境条件	• 回線電圧 : 100V ~ 240V AC • 実行頻度 : 50 / 60Hz • 動作温度 : 32 ~ 95°F (0 ~ 35°C) • 保管温度 : -5 ~ 140°F (-20 ~ 60°C) • 相対湿度 : 5% から 95% RH

**注:** モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については、 [www.synology.com](http://www.synology.com) をご覧ください。

## オプションアクセサリ

Synology のアクセサリを使用すると、互換性や安定性を配慮する必要なく、様々なビジネス環境に合わせて拡張ユニットをカスタマイズできます。詳しくは、[www.synology.com/compatibility](http://www.synology.com/compatibility) を参照してください。

### • Rail Kit

モデル名	写真	説明
RKS1317		スライドレールソリューション

### • スペア部品

モデル名	写真	説明
ケーブル MiniSASHD_EXT_1		延長ケーブル MiniSAS HD
ディスクトレイ (タイプ R7)	" data-bbox="404 356 486 388"/>	3.5"/2.5" ドライブトレイ
FAN 60*60*51_2		システムファンモジュール
PSU 500W-RP Module_2		冗長な PSU モジュール
PSU 500W-RP SET_2		冗長な PSU セット (ケージ x 1、PSU モジュール x 2)
RXD19sas モジュール		RXD1219sas MB モジュール

## 安全のしおり

	直射日光から避け、化学薬品の近くに置かないでください。温度や湿度が急激に変化しないようにしてください。
	製品は常に正しい方向に設置してください。
	液体を近くに置かないでください。
	お手入れの際は、必ず電源コードを先に抜いてください。湿ったペーパータオルで拭いてください。化学クレンザーやエアゾールはご使用にならないでください。
	ユニットが倒れる可能性があるため、カートや不安定な場所には設置しないでください。
	電源コードは適切な電圧に差し込んでください。AC 電圧の供給が正しく安定していることを確認してください。
	デバイスへの電力供給を完全に停止するには、電源からすべての電源コードを外してください。
	指定されたタイプ以外のバッテリーを使用すると、爆発する危険性があります。使用済みバッテリーは規則に従って正しく処理してください。

# ハードウェアの設定

## コンポーネントのインストールに必要なツールと部品

拡張ユニットをセットアップする前に下記のツールと部品の準備をしてください：

- ネジ回し
- 3.5" または 2.5" SAS ドライブ 1 台以上 (互換性のあるドライブ モデルについては、[www.synology.com/compatibility](http://www.synology.com/compatibility) を参照してください)。

**警告：** データが保存されているドライブを取り付けると、システムはドライブを初期化して既存のすべてのデータを消去します。取り付け前に、重要なデータをバックアップしておいてください。

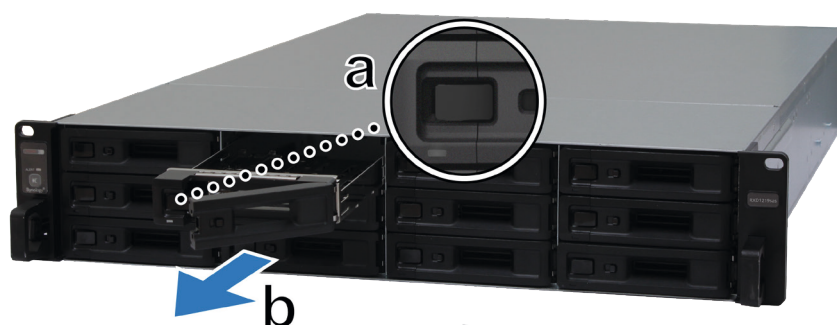
- レール マウントキット (キャビネットのインストールに適したレール キットを探すにはオプション アクセサリセクションを検索してください。)

**警告：** 重量が重くなるとインストールが難しくなるので、拡張ユニットをキャビネットにマウントしてからドライブをインストールすることを推奨します。

## ドライブの取り付け

以下のステップに従って、ドライブをインストールしてください。

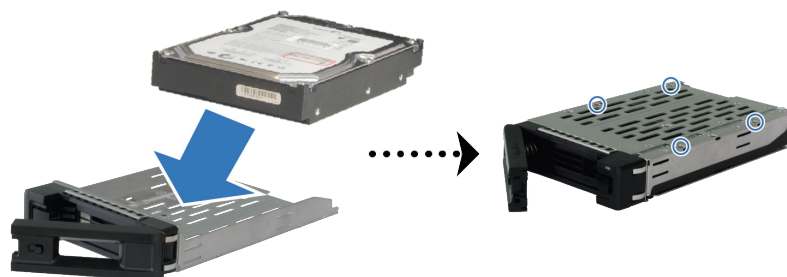
- 1 ドライブトレイを開きます。



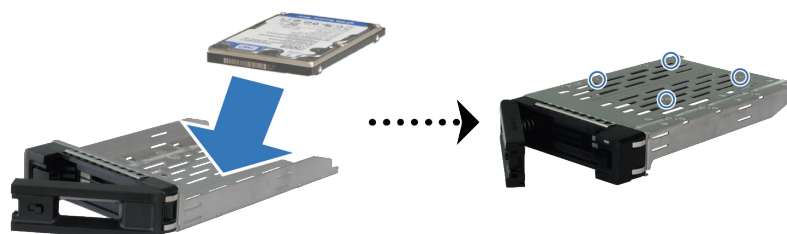
- a ドライブトレイの取っ手の左側に小さいボタンがあります。このボタンを押すと、ドライブトレイの取っ手が手前に出てきます。
- b 上記図のように、ドライブトレイの取っ手を引き出します。

- 2 ドライブのインストール：

- **3.5" ドライブの場合：** ドライブトレイにドライブを置きます。下に示すように、トレイを裏返して4個のネジでディスクを固定します。



- **2.5" ドライブの場合：** ドライブトレイにドライブを置きます。下に示すように、トレイを裏返して4個のネジでディスクを固定します。





- 3 ドライブを載せたドライブトレイを空のドライブベイに挿入します。



**注：**トレイが奥までしっかり押し込まれているか確認してください。これを怠ると、ドライブが適切に機能しないことがあります。

- 4 取っ手を押して、ドライブトレイを固定します。  
5 ドライブトレイの取っ手のスイッチを左に切り換えると、ドライブトレイがロックされます。



- 6 上記の手順を繰り返して準備した他のディスクを組み立てます。  
7 下図に示すように、ドライブには番号が付いています。



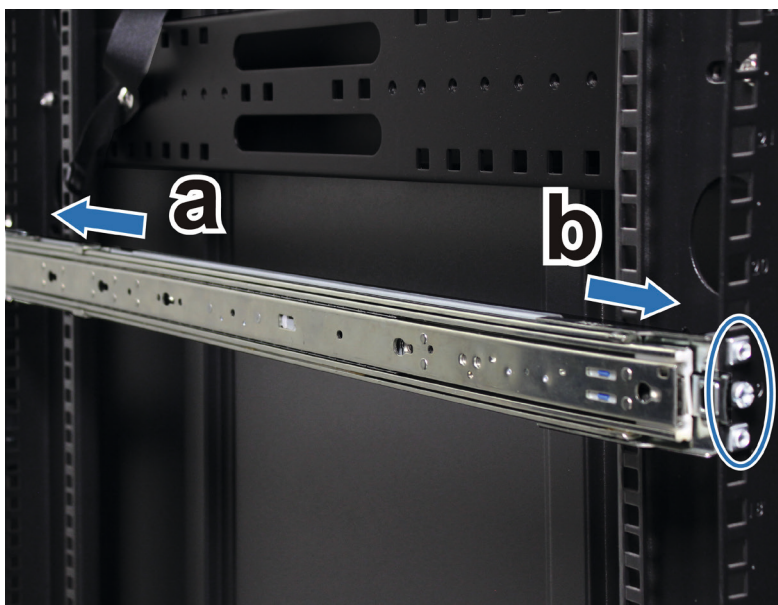
**注：**RAID ボリュームを作成する時にドライブの容量の使用量が最適化されるよう、同じ大きさのドライブをインストールすることを推奨します。

## レールキットの取り付けと取り外し

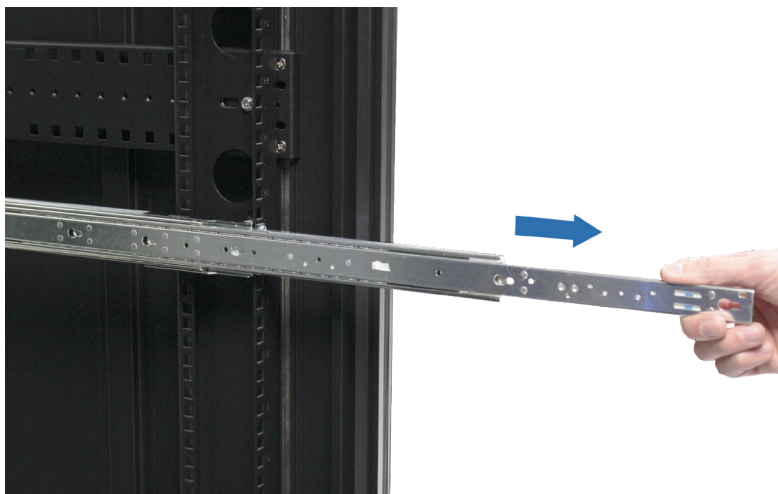
ここで例として RKS1317 を使用してレールキットの取り付けと取り外しの方法を説明します。レールキットの取り付けの詳細情報については、レールキットに付属している「クイックインストールガイド」を参照してください。

### レールキットの取り付け：

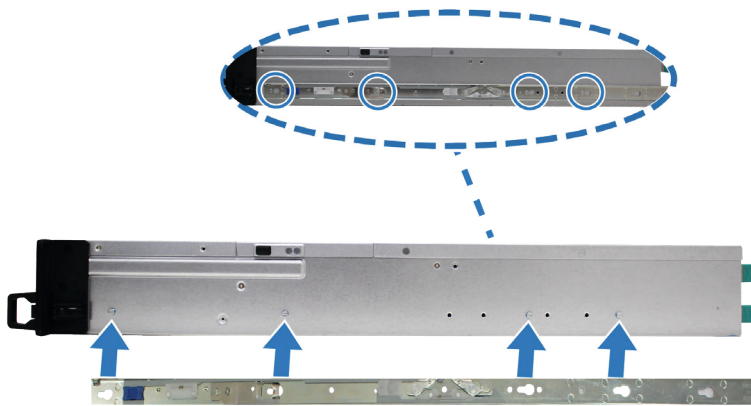
- 1 ラックにレールキットを取り付ける
  - a レールキット アセンブリの背面をラックに取り付けます。
  - b 前面のラッチを外側にスライドさせて、ブラケットをラック穴に挿入します。



- 2 アセンブリから内部レールを延ばして引き出します。



3 内部レールの固定穴をシャーシの側面に合わせて、後方にスライドさせて内部レールに取り付けます。



4 他の人の助けを借りて、内側レールを外側のレールアセンブリに慎重に合わせます。



5 シャーシをラックの方に押し込みます。必要に応じて、レールキットパッケージのケージナットとねじを使用して、シャーシをラックに固定します。



### レールキットの取り外し:

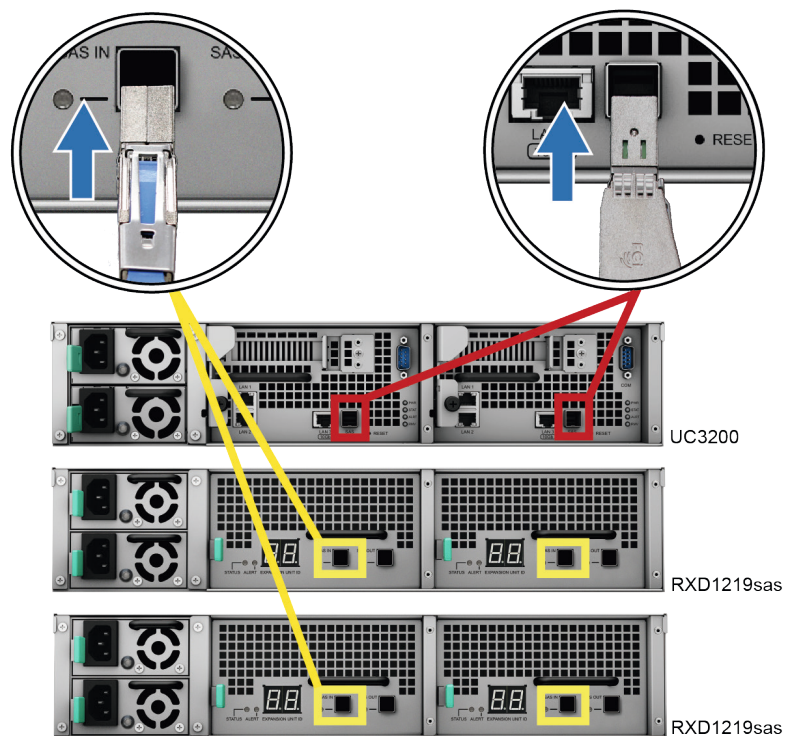
- 1 ラックからシャーシを取り外すには、イヤーホルダーのレールキットリリースタブを持ち、シャーシをラックから引き出します。



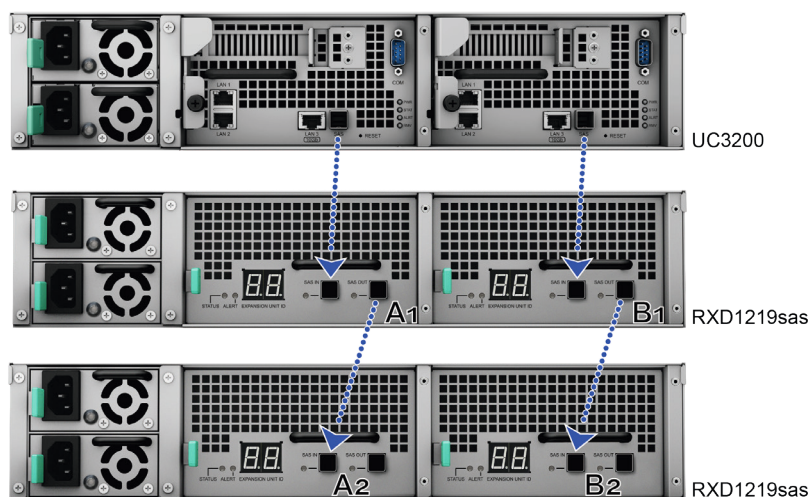
- 2 他の人の助けを借りて、シャーシをラックから取り外します。次に、内部レールを前方へスライドさせてシャーシから取り外します。

## Synology サーバーとの接続

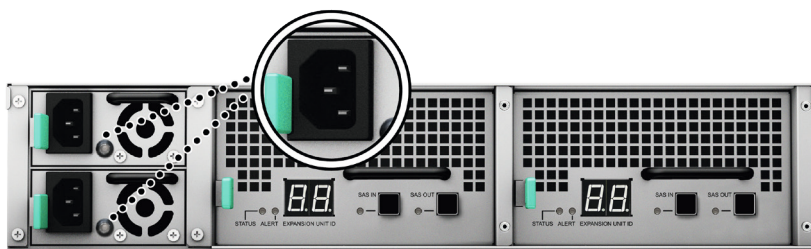
- 1 ミニ SAS HD ケーブルの末端のひとつを Synology サーバーの SAS ポートに接続し、別の末端を RXD1219sas の SAS IN ポートに接続します。Synology サーバーに接続する際にはケーブルのリリースバンド（青）が右向きになり、RXD1219sas に接続する際にケーブルが上向きにしてください。向きが正しくない場合、Synology サーバーおよび拡張ユニットが適切に接続されません。



- 2 ミニ SAS HD ケーブルを拡張装置（例：モジュール A1）の SAS モジュール A の SAS OUT ポートに接続し、もう片端を拡張装置（例：モジュール A2）の SAS モジュール A の SAS IN ポートに接続してください。
- 3 ミニ SAS HD ケーブルを拡張装置（例：モジュール B1）の SAS モジュール B の SAS OUT ポートに接続し、もう片端を拡張装置（例：モジュール B2）の SAS モジュール B の SAS IN ポートに接続してください。



- 4 電源コードの端を RXD1219sas の電源ポートに接続し、もう片方をコンセントに差し込みます。RXD1219sas は、電源コードが適切に接続されると、自動的に電源が入ります。



**注：**

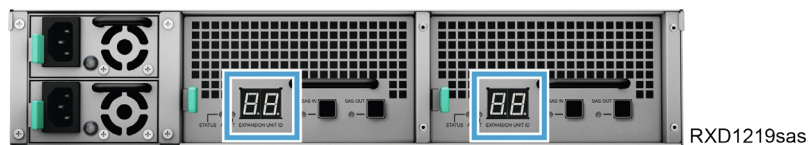
1. RXD1219sas には冗長電源が搭載されていますので、2本の電源コードを接続できます。システムは1本のコードだけで起動しますが、不測の事態に備えて2本とも接続されるようお勧めします。
2. 電源コードを取り外したら、すべてのインジケータがオフになっているのを確認してから電源コードを再度接続してください。そうでないとシステムが起動しない場合があります。

**重要：**ホストデバイスにまだ電源が入っている間は、拡張ケーブルを取り外さないでください。取り外すと、データを損失することがあります。

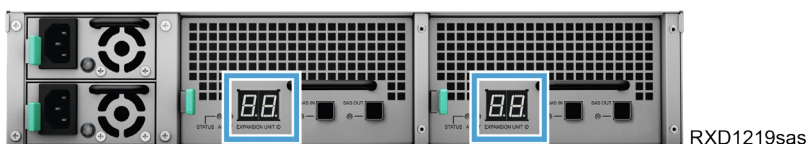
- 5 フロントパネルの電源ボタンを押して Synology サーバーの電源入れます。Synology サーバーに接続されている RXD1219sas の拡張ユニット ID は、バックパネルに順番に表示されます。



UC3200



RXD1219sas



RXD1219sas

## LED インジケータ表

LED インジケータ	色	状態	説明
電源	青	点灯	電源オン
		オフ	電源オフ
フロント ALERT	オレンジ	点滅	ファンの故障 / 高温
		オフ	システム正常
リア ALERT	オレンジ	点滅	ファンの故障 / 高温
		オフ	システム正常
リア STATUS	緑	点滅	電源オン
		オフ	電源オフ
ドライブ ステータス インジケータ (トレイ上)	緑	点灯	ディスク使用可能 (アイドル状態)
		点滅	ドライブにアクセス中
	赤	点灯	ドライブ エラー / ポートが無効 <sup>1</sup>
		オフ	内部ドライブなし
PSU インジケータ	緑	点灯	電源装置正常
		オフ	電源装置オフ
SAS IN / OUT	緑	点灯	Synology サーバー / 拡張ユニット接続済み
		オフ	Synology サーバー / 拡張ユニット接続解除済み

**注** : モデルの仕様は予告なしに変更されることがあります。最新情報については、 [www.synology.com](http://www.synology.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> Synology サーバーを再起動するか、ドライブを再度挿入し、HDD/SSD メーカーの診断ツールを実行してドライブの健康状態を確認してください。DSM にログインできる場合は、内蔵されている S.M.A.R.T. テストを実行してドライブをスキャンしてください。それでも問題を解決できない場合は、Synology テクニカルサポートにお問い合わせください。

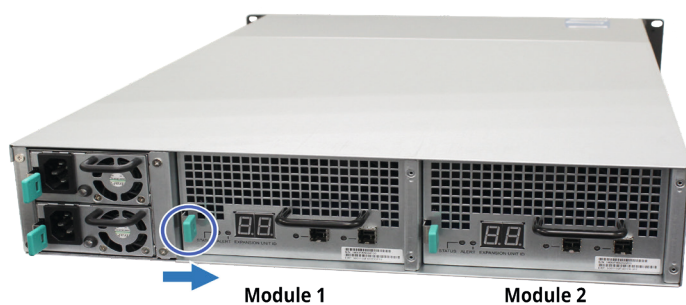
# システム メンテナンス

## SAS モジュールの交換

SAS モジュールが故障した場合は、次の説明に従って、SAS モジュールを引き出し、故障したファン モジュールを交換してください。

### 故障した SAS モジュールを交換するには：

- 1 故障したモジュールを交換する SAS モジュールから拡張ケーブルを外します。
- 2 バックパネルにある SAS モジュールのレバーを矢印の方向に押します。下図に示すように、モジュールには番号が付いています。



- 3 拡張装置から SAS モジュールを取り出します。



- 4 新しい SAS モジュールを準備して、カチッという音がするまでスロットに押し込みます。



## SAS モジュールの故障したファンを交換する :

1 故障したファンをモジュールから取り出して交換します。下図に示すように、ファンには番号が付いています。



2 新しいファンを準備し、図に示すように矢印をバックパネルの目印に合わせて、ファン スロットに挿入します。



3 モジュールをカチッという音が鳴るまで、拡張ユニットに押し込みます。

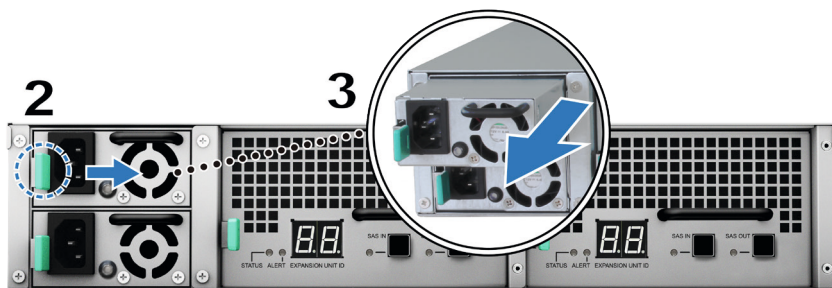
## 電源装置 (PSU) の交換

電源装置 (PSU) またはそのファンが故障したときには、次の説明に従って故障した PSU を交換してください。

- 1 PSU から電源コードを外して交換します。

**注：** ビープ音停止ボタンを押すと、ビープ音を止めることができます。

- 2 バックパネルにある PSU のレバーを矢印の方向に押します。
- 3 RXD1219sas から PSU を取り出します。



- 4 新しい PSU を準備して、カチッという音がするまでスロットに押し込みます。

## 初期のトラブルシューティングガイド

Synology サーバーの初期のトラブルシューティングに役立つよう、よくある質問についていくつかの役立つ記事を選択しました。

- 全般
  - [NAS の接続で問題が発生した場合は、どのように対処すれば良いのですか？](#)
  - [Synology NAS サーバーの幅は？](#)
- ハードディスクドライブ
  - [Synology NAS に適切な HDD を選択するには](#)
  - [不良セクター警告を受け取ったときに、ドライブの健康状態を診断する方法](#)
  - [ハードドライブの故障を修正して、ハードドライブからデータを回復する方法](#)
- メモリー
  - [システムメモリーのインストールまたは容量の拡張について要件がありますか？](#)
  - [Synology NAS でメモリーテストを実行する方法は？](#)
  - [メモリーのアップグレード後にスタートアップの遅延があるのはなぜですか？](#)
- LED
  - [LED インジケータで Synology NAS が休止モードになっているか見分けることができますか？](#)
  - [オレンジ色の STATUS LED が点滅する場合は、どうすればいいですか？](#)
  - [Synology NAS をインストールできなくて、電源 LED インジケータが常に点滅しているのはなぜですか？](#)
  - [Synology NAS の LAN ポートの LED インジケータが機能しないのはなぜですか？](#)
- ファン
  - [Synology NAS で選択できるファン速度モードの種類は？](#)

## SYNOLOGY, INC. エンドユーザー用の使用許諾契約

必ずお読みください：このエンドユーザー用の使用許諾契約書（以下「EULA」）は、あなたが購入された SYNOLOGY 製品（以下「製品」）にインストールされていた SYNOLOGY ソフトウェア、合法的に [WWW.SYNOLOGY.COM](http://WWW.SYNOLOGY.COM) からダウンロードしたソフトウェア、または SYNOLOGY が提供するその他の方法で入手した SYNOLOGY ソフトウェア（以下「ソフトウェア」）について、あなた（1人の個人または1つの団体のいずれか）と SYNOLOGY, INC.（以下「SYNOLOGY」）の間で交わされる法的な契約書です。

あなたは、製品に含まれているソフトウェアを使用する、ソフトウェアを製品にインストールする、デバイスを製品に接続すると、本 EULA の条件に同意したものとみなされます。本 EULA の条件に同意しただけの場合は、ソフトウェアが含まれる製品を使用したり、[WWW.SYNOLOGY.COM](http://WWW.SYNOLOGY.COM) からソフトウェアをダウンロードしたり、その他 SYNOLOGY が提供する方法でソフトウェアを入手したりしないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。

第1条。条件付きソフトウェアライセンス。本 EULA の利用規約に従い、Synology はユーザーに製品の許可された使用についてのみ、製品または製品に接続されたデバイスに読み込まれたソフトウェア1部をインストール、実行、使用するための限定付き、非独占的、譲渡できない個人用ライセンスを許可します。

第2条。文書。ソフトウェアに付属のいかなる文書も適度な枚数の複製を作成し使用することができます。その複製は、社内使用に限り、第三機関に対して再発行または再配布（ハードコピーまたは電子コピーのいずれの形式においても）してはけません。

第3条。バックアップ。ユーザーは、バックアップおよび保管目的において適切な枚数のソフトウェアの複製を作成することができます。

第4条。更新。元のソフトウェアを更新または補足するために、Synology のウェブサイト [www.synology.com](http://www.synology.com)（以下「ウェブサイト」）、または Synology が示すその他の方法で提供されたソフトウェアは、かかる更新や補足に別途ライセンス要項が付帯されている場合を除き、すべてこの EULA に準拠します。

第5条。ライセンス制限。第1条、2条、3条で制定されるライセンスは、ユーザーが注文および購入した製品の定める範囲で適用され、そのソフトウェアに対するユーザーのすべての権利を提示します。Synology は、本書において明確にユーザーに与えられていないすべての権限を保有します。前述の規定にもかかわらず、第三者に対して次のような行為をすることは禁止されています。(a) 製品に関する目的以外で本ソフトウェアを使用すること、(b) 本ソフトウェアの使用許可、配布、リース、レンタル、転写、譲渡、またはソフトウェアをその他の方法で提供すること、(c) 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、または本ソフトウェアのソースコードまたは機密情報を得るための試みを行うこと、ただし、この制限に関わらず準拠法によりそのような行動が明確に許可されている場合は除く、(d) ソフトウェアの派生物を採用、修正、改造、翻訳、または作成すること、(e) ソフトウェアまたは製品の著作権表示またはその他の所有権表示を取り除く、修正する、隠すこと、(f) 製品またはソフトウェアのコンポーネント、特徴、機能へのアクセスを Synology が管理するために採用するあらゆる方法を回避、または回避しようとする。第5条で規定した制限については、Synology NAS サーバーがホストするサービスをあなたが第三者に対して商用を目的として提供することを禁止するものではありません。

第6条。オープンソース。本ソフトウェアには、GNU General Public License（「GPL Components」）（<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html> 参照）の下で Synology にライセンス許可が与えられているコンポーネントが含まれる場合があります。GPL の条件は、本書の内容が GPL コンポーネントの使用に関して GPL の要件と衝突する場合に GPL コンポーネントに対してのみ適用され、そのような場合、ユーザーは該当コンポーネントの使用について GPL に準拠することに同意するものとします。

第7条。監査。Synology は、本書の利用規約に関するユーザーのコンプライアンスを監査する権利を有します。ユーザーは、Synology に施設、設備、帳簿と記録、文書へのアクセスを許可し、Synology または Synology が認めた代理人の監査を促進させるために適切な協力を行うことに同意するものとします。

第8条。所有権。本ソフトウェアは、Synology およびライセンス契約者の価値のある資産であり、著作権法およびその他の知的財産法および条約で保護されています。Synology またはそのライセンサーは、ソフトウェアに対するすべての権利、権限、利権を有しています。これには著作権やその他の知的所有権を含みますがこれだけに限りません。

第9条。制限付き保証。Synology は、ウェブサイトで規定されている場合を除き、お住まい地域の法律が認める期間、Synology が公表するソフトウェア仕様を実質満たしていることについて制限的に保証します。Synology は、商取引上の合理的な方法で、Synology 独自の決断により、ソフトウェアの不具合を修正する、または前述の保証に準拠しないソフトウェアを交換する、のいずれかを行います。ただし、この場合、保証期間内にユーザーが Synology に対して不具合を書面にて通知する必要があるとします。前述の保証は、以下を起因とする不具合には適用されません。(w) 本書に従って使用、複製、配布、公開しない場合、(x) Synology 以外の者によるソフトウェアのカスタマイズ、修正、その他の改造が行われた場合、(y) Synology 以外の者により提供された製品、サービス、またはその他の事柄とソフトウェアを併用した場合、または (z) 本書の規定に従わない場合。

第10条。サポート。第9項で示した期間中は、Synology は、ユーザーにサポートサービスを提供します。期間後のソフトウェアに対するサービスは、書面による要望がある場合において Synology により提供される場合があります。

#### 第11条。免責事項。

上記に明記されている場合を除き、ソフトウェアはエラーも含め、「現状のまま」提供されます。SYNOLOGY およびそのサプライヤーは、ソフトウェアに関して商用性、特定目的への適合性、ソフトウェアの使用以外に、明示された、示唆された、法的、法律により発生したすべての保証に対して免責される権利を持つものとします。上述の条件に限らず、SYNOLOGY はソフトウェアにバグ、エラー、ウイルス、その他の結果が含まれていないことを保証しません。

第12条。特定損害の放棄。いかなる場合も SYNOLOGY およびそのライセンサーは、ソフトウェアの使用または使用しないこと、または本書に規定される、または本書に関連して発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害（データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みそれに限定されない）を補うための費用について、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

第13条。責任の制限。本ソフトウェアの使用、または使用できないことから生じる、または関連する、または本書または本ソフトウェアに記載される、または関連する SYNOLOGY およびそのサプライヤーの責任は、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の保証の放棄、特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および / または管轄の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を許可していない場合があります。本書に適用されるそれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がユーザーに適用されない場合があります。

第14条。輸出規制。本ソフトウェアは、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本ソフトウェアに適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

第15条。契約の終了。その他の権利を侵害することなく、ユーザーが本書の利用規約に従わない場合は、Synology が本書の契約を終了する場合があります。その場合、ユーザーは本ソフトウェアの使用を止め、本ソフトウェアのすべてのコピーおよびそのすべてのコンポーネントを破棄する必要があります。

#### 第16条。譲渡。

製品にアプリインストールされていた場合を除き、第三者にあなたの権利を譲渡したり、割り当てたりすることはこの EULA において禁止されています。前述の制約に違反するような移譲または譲渡は、無効です。

第17条。準拠法。現地の法律で明示的に禁止されていない限り、この EULA（エンドユーザー使用許諾契約）は、接触法の原則に反するかどうかに関係なく、Synology Inc. が法人化された国の国内法により支配され、それに従い解釈されるものとします。

第18条。紛争の解決。本 EULA から生じる、あるいは本 EULA に関連するすべての紛争、論争、あるいは請求は、Synology Inc.

が法人化された国の仲裁法および関連する施行規則の手續きに従って、3 人の中立な仲裁者により実施される仲裁により、独占的に、最終的に解決されるものとします。このような場合における仲裁は、専らあなたと Synology との間の紛争のみに限定されます。この仲裁、またはその一部は、その他いずれかの仲裁に統合されることはなく、集団または集団訴訟ベースでは実施されません。仲裁は台北で実施されるものとし、仲裁手續は英語で実施されるか、あるいは双方の当事者が合意する場合には、北京語で実施されるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。この条項がない場合、あなたは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをあなたは理解していますが、あなたは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、この第18条に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本書の条項への不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

第19条。弁護士費用。本 EULA におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

第20条。契約の分離。本書に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本書の残りの部分は有効に存続します。

第21条。完全合意。本書は、本ソフトウェアおよび本書の対象物について Synology とユーザー間の完全合意を制定し、書面または口頭に関わらず、すべての事前および同時期の了解事項および合意に優先します。本書の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名する法的文書で制定されていない限り、拘力がありません。

この EULA のオリジナルは英語版であり、これはその日本語版です。英語版と翻訳語版の間に相違がある場合は、英語版が優先となります。

## SYNOLOGY, INC.限定製品保証

本限定保証（「保証」）は、SYNOLOGY, INC. および SYNOLOGY AMERICA CORP を含む関連企業（総称して「SYNOLOGY」）の製品（以下に定義）に適用されます。ユーザーは、製品パッケージを開けるおよび/または製品を使用することにより本保証の条件を承諾し、同意したと見なされます。本限定保証は、エンドユーザー使用許諾契約書の対象となる製品に含まれるソフトウェアには適用されませんが、エンドユーザー使用許諾契約書の対象となりますのでご注意ください。SYNOLOGY は、お客様に事前の通知を行うことなく、本製品保証の調整および/または変更を行う権利を留保します。本保証の条件に同意しない場合は、製品を使用しないでください。その場合は、製品を購入した販売店に製品を返却し、販売店の返却条件に従って返金を求めてください。SYNOLOGY の保証サポートは、すべての国でご利用いただけるわけではありませんのでご注意ください。また、SYNOLOGY は、製品を最初に購入した国でそのようなサポートを要求する場合、この限定保証サポートの提供を拒否する場合があります。製品が最初に購入された国は、SYNOLOGY の内部記録に基づいて決定されるものとします。

### 第 1 条製品

(a) 「製品」は、新品または補修済製品を指します。(b) 「新製品」は、お客様が正規販売店または代理店で購入した元のパッケージに含まれる Synology ブランドのハードウェア製品および Synology ブランドのアクセサリを意味します。「新製品」は、<https://www.synology.com/products/status> でご覧いただけます。(c) 「補修済製品」とは、Synology の関連会社、正規販売店または代理店が補修したすべての Synology 製品を意味し、「現状のまま」または「保証なし」で購入された製品は含まれません。(d) その他の定義：「カスタマ」とは、Synology または Synology の正規販売店または代理店から製品を購入した、最初の人物または団体を示します。「オンラインショップ」とは、Synology または Synology の関連会社が運営するオンラインショップを意味します。「ソフトウェア」とは、お客様が購入した、ウェブサイトからダウンロードした、または Synology の製品にプリインストールされていた Synology の保有するソフトウェアで、ファームウェア、関連する媒体、画像、アニメーション、動画、オーディオ、テキスト、およびアプレットが組み込まれているソフトウェアまたは製品、そのソフトウェアに対する更新およびアップグレードが含まれます。

### 第 2 条保証期間

(a) 「保証期間」：保証期間は、お客様が提示する購買領収書または請求書に記されている購入日に開始され、各新製品に対する保証期間の終了日に終了します。各新製品に対する保証期間は、<https://www.synology.com/products/status> でご覧いただけます。補修済製品または修理部品は、交換する製品の保証期間の残り、または製品の交換または修理日から 90 日のいずれか長い方で保証されます。ただし、ストアで「現状のまま」または「保証なし」で販売された製品は含まれません。かかる領収書または請求書の提示がない場合、保証期間は弊社内部記録に基づく製造日から始まるものとします。(b) 「延長保証期間」：セクション 1 (b) に示された当該製品に対する EW201/ EW202 オプションサービスを購入されたお客様は、EW201/ EW202 オプションサービスと共に登録された当該製品のセクション 2 (a) で指定される保証期間が 2 年間に延長されます。適用モデルは、[https://www.synology.com/products/Extended\\_Warranty](https://www.synology.com/products/Extended_Warranty) でご覧いただけます。

### 第 3 条制限付き保証と救済手段

**3.1 制限保証**第 3.2 項に従って、Synology は、保障期間中、各製品について (a) 製造上の材料不良がないこと、(b) 正常な使用において Synology の公開仕様に従って正しく機能することをカスタマに保証します。かかる制限保証は、本製品に付随してエンドユーザー使用許諾書の下で提供されるソフトウェアには適用されません。ただし、本製品に付属のエンドユーザー使用許諾契約書の対象となります。Synology は、「現状のまま」または「保証なし」で販入された製品に対して一切の保証を行いません。この限定保証は譲渡不可であり、Synology の関連会社、代理店、および Synology が承認した販売店から製品を直接購入したお客様にのみ適用されます。第 3 条に制定する保証は、カスタマが第三者に販売または譲渡すると終了します。

**3.2 除外事項**前述の保証および保証義務は、次の場合は適用されません：(a) 製品または関連資料に指定または説明されていない方法によりインストールまたは使用された製品、(b) Synology または Synology が認定したサービスプロバイダ以外が保守（アップグレードおよび拡張を含む）したことで損傷した製品、(c) 何らかの方法で誤用、悪用、損傷した製品、(d) 製品が

意図するデザインのハードウェアまたはソフトウェア以外で Synology が提供していない品物を使用した製品、(e) その他の方法で製品の仕様に準拠していない製品、および Synology の管理下でない原因に起因する不具合。(f) Synology 以外のブランドハードウェア製品、またはソフトウェアと関連付けられている製品 (Synology ハードウェアとパッケージされた、または販売された場合を含む)。(g) Synology が許可した場合以外にカスタマが製品を分解した場合、(h) Synology がカスタマに対して提供する修正、改正、強化、改善、その他の更新をカスタマが実施しない場合、(i) カスタマが第三者が提供する修正、改正、強化、改善、またはその他の更新を実施、インストールまたは使用した場合。(j) Synology でサポートされていないハードウェア製品、ソフトウェア、またはコンポーネントをインストールする際に、互換性の問題が発生した場合。(k) 事故、火災、液体接触、地震その他の外部原因による製品の損傷。(l) 通常の摩損または製品の老化による外観の損傷 (製造または材料の不良による不具合以外のポットの傷、へこみ、プラスチックの損傷を含むがこれらに限定されない)、(m) 製品のシリアル番号が消されている、または改ざんされ識別できなくなっている。

**3.3 保証サポートと唯一の救済手段**カスタマが以下に示す方法で適切な保証期間内に第 3.1 項で制定する保証の不具合を通知した場合、Synology が該当する不具合を検証した後、Synology が Synology の独自判断で以下を行います。第 3.4 項に従って製品の完全な返却が行われた後に、(a) 商業的に適切な方法で製品を修理する、(b) 技術サポートを提供する、または、(c) 不具合のない製品または部品と交換します。前述は、第 3.1 項の保証不履行または製品に対するその他の不具合または欠陥に対する Synology の完全な責任であり、カスタマの唯一かつ非排他的な救済手段です。カスタマは、製品の不具合に対する Synology の診断と検証を適切に支援しなければなりません。

**3.4 返却**第 3.3 項に基づくカスタマによる製品返却は、Synology の現在の返品手続きに従って、購入領収書または請求書を提出する必要があります。返却に関する詳細は、

[https://www.synology.com/knowledgebase/DSM/tutorial/Service\\_Application/How\\_to\\_make\\_warranty\\_claim\\_for\\_Synology\\_NAS](https://www.synology.com/knowledgebase/DSM/tutorial/Service_Application/How_to_make_warranty_claim_for_Synology_NAS) をご覧ください。保証請求を行う場合、カスタマは本項 3.4 に従って完全な製品を Synology に返却する必要があります。分解された製品を返却した場合 (Synology の指示による場合は例外) は、受け取りを拒否され、カスタマの費用でカスタマに返送されます。製品は Synology から受け取ったのと同じ状態で、Synology が指定する住所に、貨物前払いで、その内容を保護するのに十分な包装を行った上で返品する必要があります。返却する品物が Synology に適切に配達されるまで、品物に対する保険および損失はお客様の責任となります。

**3.5 Synology による交換**3.1 項に従って本保証で Synology が製品交換を選んだ場合、Synology は、3.4 項に従って返品された不具合製品を受領後、その製品の保証に適合するかを Synology が確認した上、Synology の負担で Synology の選択した配送方法により交換製品を発送します。一部の国においては、Synology は独自の判断により、特定製品に Synology 交換サービスを適用する場合があります。お客様が返却した不具合製品を受領した後で、Synology は交換製品を出荷します (「Synology 交換サービス」)。

**3.6 免責事項**本書に制定する SYNOLOGY の保証、義務、責任、およびカスタマの救済手段は、非排他的かつ代用であり、明示または暗示に関わらず、法律またはその他の原因により生じる、以下を含みそれに限定されない本保証の下で提供される製品、ソフトウェア付属の文書、およびその他の品物またはサービスに関連して SYNOLOGY のその他のすべての保証、義務、責任およびカスタマの SYNOLOGY に対するその他の権利、主張、救済手段を放棄、譲渡、拒否します。(A) 市販性または特定目的または使用との適合性に対する暗示保証、(B) 履行の過程、取引の過程、または商慣習により生じる暗示保証、(c) 侵害または不正利用に対する請求、または (D) 不正行為 (過失、厳格責任、製品責任またはその他の理論に基づくかどうかに関わらず) に対する請求。SYNOLOGY は、SYNOLOGY の製品に保管されたデータまたは情報が安全であり、データ消失の危険がないことを保証したり具体的に放棄したりしません。SYNOLOGY は、カスタマに製品に保管するデータをバックアップするなど、適切な対策を実施するよう勧めています。州/司法管轄区によっては、暗示保証の制限を許可しないため、上述の制限がカスタマに適用されない場合があります。

#### 第4条責任の制限

4.1 **不可抗力**適切に制御できない原因または条件（カスタマの作為または不作為を含みこれに限定しない）により本保証が定める義務の不履行または遅延が発生した場合、Synology は、本保証に対して一切責任を負わない、または本保証の違反または不履行と見なされません。

4.2 **特定損害の放棄**いかなる場合も SYNOLOGY およびそのサプライヤは、製品、付属の文書またはソフトウェア、および本書に基づいて提供されるその他の品物またはサービスの使用または使用しないことにより発生する偶発的、間接的、特別、懲罰的、結果的、または同等の損害（データ、情報、収益、利益またはビジネスの喪失を含みこれに限定されない）を補うための費用について、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、SYNOLOGY がその損害の可能性について知らされている場合においても一切の責任を負いません。

4.3 **責任の制限**本製品、付属の文書またはソフトウェア、および本保証に基づいて提供される品物またはサービスの使用、または使用できないことから生じる、SYNOLOGY およびそのサプライヤの責任は、契約、不法行為（過失を含む）、厳格責任、またはその他の論理が基であるかどうかに関わらず、負う損害の額面に関わらず、製品の購買に実際に費やした額面に限定します。前述の特定損害の放棄、および責任の制限は、準拠法の許す範囲で最大限に適用されます。州および/または管轄区の法律によっては、暗示保証の除外または特定損害の除外または制限を許可していない場合があります。本製品に適用されるこれらの法律の許す範囲で、上述の除外および制限がカスタマに適用されない場合があります。

#### 第5条雑則

5.1 **所有権**本製品および製品付属のソフトウェアおよび説明書には、Synology および第三者サプライヤおよびライセンサーの所有権および知的所有権が含まれています。Synology は、製品のすべての権利、権限、知的所有権を保有および保留します。製品、付属のソフトウェアまたは説明書、および本保証に基づいて提供されるその他の物品に含まれる、または対する権利、所有権または知的所有権は、本保証の下でカスタマに移譲されません。カスタマは、(a) Synology または Synology の正規代理店または販売店が提供するソフトウェアに付属する Synology エンドユーザー用の使用許諾契約書の利用規約に準拠し、(b) 製品またはそのコンポーネント、付属のソフトウェアをリバースエンジニアを試みる、またはその他の方法で Synology の知的所有権に不適切に回避、または違反してはいけません。

5.2 **譲渡**カスタマは、本書に基づく自身の権利を、直接、法律の運用または他の方法により、Synology から事前に書面による承諾を得ずに譲渡してはいけません。

5.3 **追加条件なし**本保証で明確に許可した場合を除き、他の当事者が発注書、領収書、承認書、確認書、通信、その他の方法で作成した本保証のあらゆる条項、条件、条項と衝突するその他の規定に対して、両当事者が制約される、当事者の片側が特別に対象となることはありません。ただし、各当事者が書面においてそのような条項に特別に同意している場合は除きます。また、本保証が製品に関連する当事者と締結した別の契約書の利用規約と衝突する場合、他の契約書が本保証の条項に優先されることを特別に言及している場合を除き、本保証が優先されます。

5.4 **準拠法**地域法で明確に禁止する場合を除き、本保証は、接触法の原則に反するかどうかに関係なく、アメリカ合衆国に居住しているお客様に対しては米国ワシントン州の法律に、アメリカ合衆国に居住していないお客様に対しては中華民国(台湾)の法律に準拠します。1980年に採択された国際物品売買契約に関する国連条約またはその後継は適用しません。

5.5 **紛争の解決**本製品またはカスタマ間の関係に対して Synology が提供する本保証、製品またはサービスから生じる、または関連する、いかなる紛争、論争、または主張も、米国に住居するユーザーと Synology は、米国仲裁協会 (American Arbitration Association) の現行の商事規則に従って単独かつ最終的に仲裁解決されるものとします。ユーザーが米国以外に住居する場合は、以下を参照ください。仲裁は単一の調停者の前で実施され、カスタマと Synology の間の紛争のみに限定されます。仲裁または仲裁の一部は、その他の仲裁に合併されず、集団または集団代表ベースでは実施されません。仲裁は、書類の提出、電話、オンラインまたは当事者の要請により、調停者の決定した個人により、米国ワシントン州キング郡で実施されるものとします。米国または非米国の仲裁またはその他の訴訟では、勝訴した当事者は、その当事者が支払う仲裁費用を含む

すべての費用や妥当な弁護士料金を受け取るようになります。そのような仲裁の手続きで行われた決定は最終的で、当事者を拘束するものであり、その結果に従って適格な司法管轄権の裁判所において裁定が行われる可能性があります。この条項がない場合、カスタマは裁判所を通じて紛争の訴訟を起こす権利を有しており、これには、集団または集団代表ベースでの請求を要求する訴訟の権利が含まれていることをカスタマは理解していますが、カスタマは明示的および意図的にこれらの権利を放棄し、第 5.5 条に従って、拘束力のある仲裁を通じて紛争を解決することに同意したことになります。米国以外のお客様の場合、紛争は R.O.C. 仲裁法および関連施行規則の手順に従って 3 人の中立調停者により実施される仲裁により、最終的な解決が行われます。仲裁は台湾 (R.O.C.) の台北で行われ、仲裁の手続きは英語で行われ、両当事者が同意する場合は、北京語で行われるものとします。仲裁裁定者は最終的で、当事者を拘束するものであり、司法管轄権を持つ裁判所において強制力を持ちます。本条のいかなる部分も、Synology が差し止めによる救済またはその他の権利および Synology の知的財産権に関連する本保証の不履行またはその脅威に対する法律または衡平法における救済手段の要求を禁止または制限しないこととします。

5.6 **弁護士費用**本保証におけるいかなる仲裁、調停、その他の法的行為、または権限または救済手段を行使する際、勝訴した当事者は、他の救済措置に加えて、その費用および適切な弁護士料金を回収する権利があります。

5.7 **輸出規制**本製品は、米国の輸出規制の対象です。ユーザーは、米国輸出管理規則を含みこれに限定されない、本製品に適用されるすべての準拠法および規定を準拠することに同意したと見なされます。

5.8 **契約の分離取扱条項**本保証に、管轄裁判所で無効、不法、または法的強制力がないと判断された条項がある場合においても、本保証の残りの部分は有効に存続します。

5.9 **完全合意**本保証は、本件に関する Synology とお客様との間のすべての同意を制定し、あらゆるおよびすべての事前同意に優先します。本保証の条項に対する訂正、修正、または権利放棄は、実施する当事者が署名する法的文書で制定されていない限り、拘力がありません。



## **FCC Declaration of Conformity**

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A